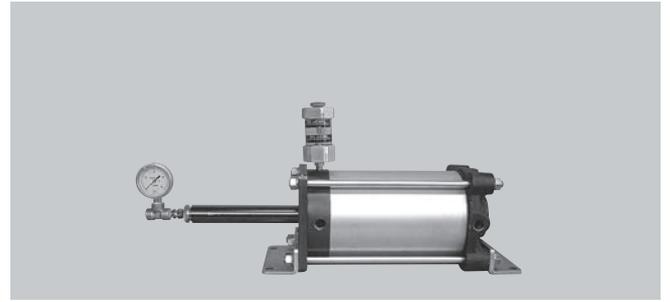


複動アクチュエータ用UBD形

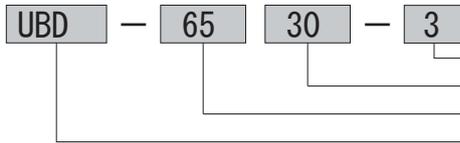


単動アクチュエータ用UBS形

概要

- 本機はスイングクランパー、直動クランパー等の小ストローク高油圧制御用エアハイドロブースタです。*1
- 低圧の圧縮空気を5ポート方向切換弁で操作し作動油を増圧させ、空気圧の65倍の油圧に変換する事の出来る高油圧発生装置です。

モデル番号の構成

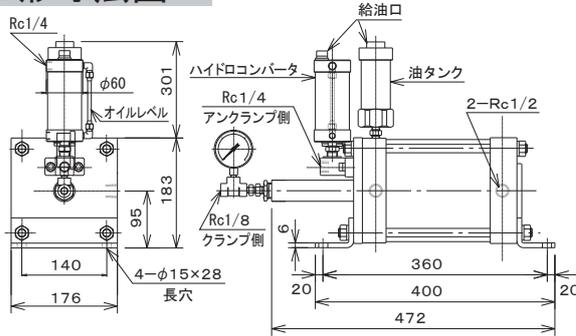


- ホース長さ：標準は3m（特殊長さも製作します）*2
- 吐出量：30 mL
- 増圧比：65倍
- 形式：UBD（複動用）、UBS（単動用）*1

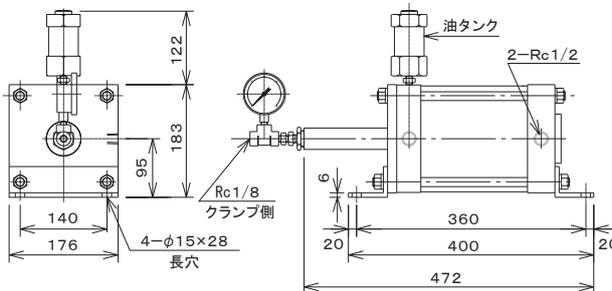
特長

1. 0.54MPaの空気圧で35MPaの油圧が発生します。空気圧を利用しますので、連続加圧状態でも温度上昇に依るトラブルは有りません。
2. 空気圧を変える事により、油圧力を無段階に変化させる事が出来ます。
3. 自動化は空気圧用5ポート電磁弁1個で容易に可能です。

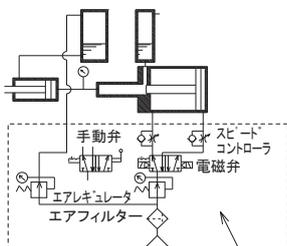
UBD形寸法図



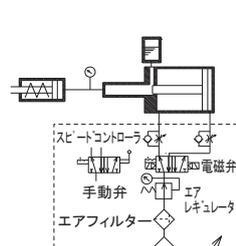
UBS形寸法図



UBD形配管例



UBS形配管例



この部分の機器はお客様にて御準備下さい。

- 注：*1: 複動アクチュエータの場合はUBD形を、単動アクチュエータの場合はUBS形を選定して下さい。
*2: クランパ側ホースは35MPa用ワイヤブレード付内径2mm、外形5mm、継手Rc1/8を使用しています。アンクランパ側ホースは1MPa用継手Rc1/8（アクチュエータ側）、Rc1/4（ブースタ側）を使用しています。

仕様

使用油	石油系作動油VG-22
使用空気圧	0.15~0.7 MPa
必要油量	吐出量+250 mL
増圧比	65倍
吐出量	実効 30 mL
質量	UBD : 30kg UBS : 28kg

取扱上の注意事項

- エアハイドロブースタが油圧シリンダよりも下方に位置する場合、又は途中に高い所を有する時は、配管途中に一箇所高い所を作り、そこにエア抜きを付けてください。
- クランパ側の油圧ホース径は、内径2mm以上で最高使用圧力35MPa以上を使用してください。
- 操作空気圧はエアフィルタを通した清純な空気を供給してください。
- クランパ側油圧は35MPa以下（空気圧0.54MPa以下）で使用してください。
- アンクランパ側油圧は0.5~0.7MPa（空気圧0.5~0.7MPa以下）で使用してください。
- 定期的に油量を確認して、規定レベルで使用してください。
- 油を補給する場合は必ず空気圧0に成った事を確認してから行ってください。
- スイングクランパーを制御する場合にはクランパー内部の絞り（チョーク）を除去してください（そのままの状態ですと作動が遅くなります）。

空気圧機器の選定（左図参照）

- エアハイドロブースタは空・油圧変換を行なう為、空気圧機器（空気圧源、エアフィルタ、エアレギュレータ、方向切換弁、スピードコントローラ）が必要となります。
- 空気圧機器はお客様にて準備ください。但し、ご要求が有れば当社にて用意致します。